

令和3年度（令和2年度対象事業）

教育に関する事務の管理及び執行
の状況の点検及び評価報告書

令和3年8月

藍住町教育委員会

はじめに

教育基本法の改正（平成18年12月）を受けて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（地教行法）の一部改正が行われ、平成20年4月から、「教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表しなければならないこと」とされました。

また、点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用することとしています。

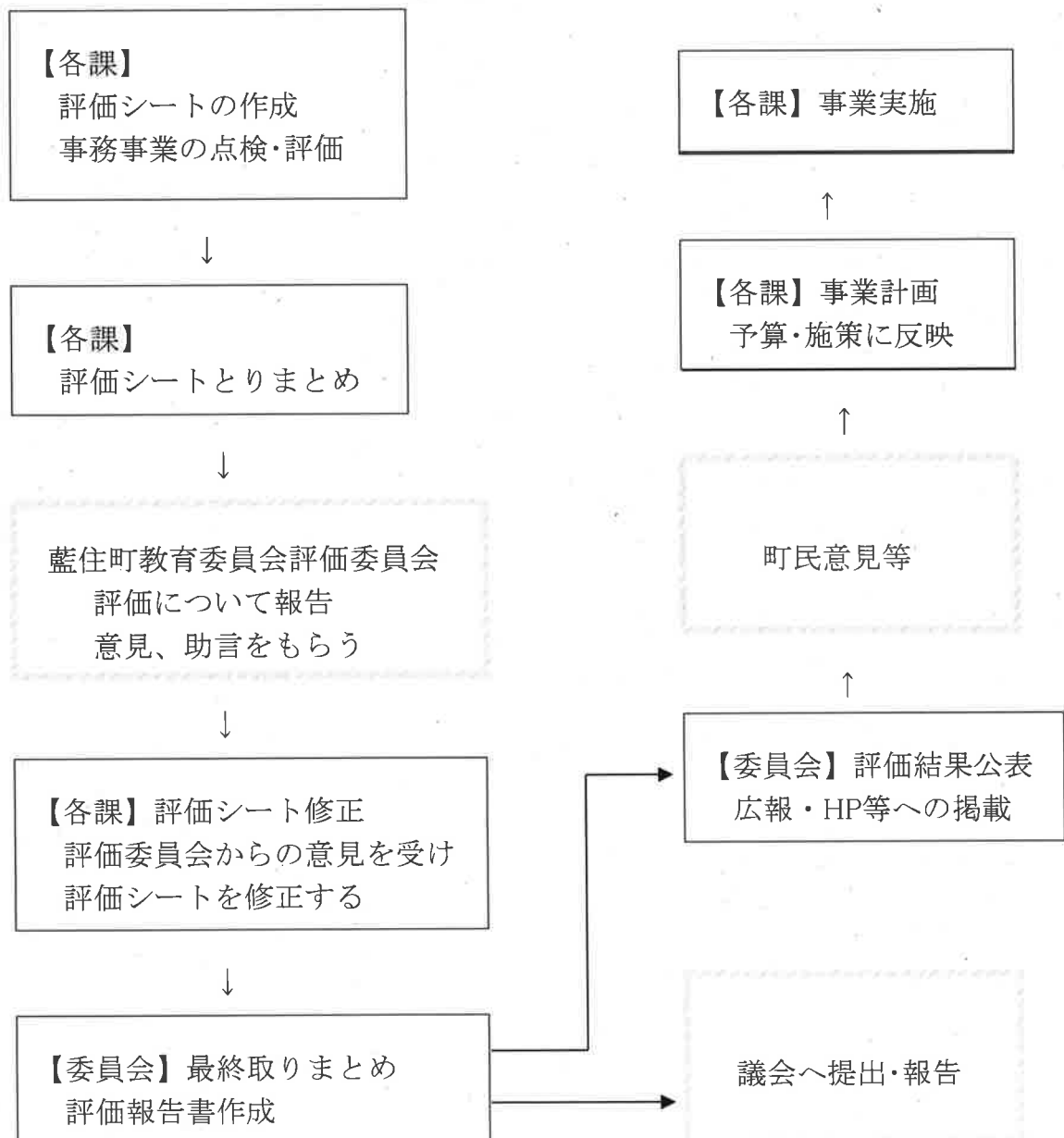
これを受けて、藍住町教育委員会では、事務・事業の点検及び評価を行い、教育行政サービスの資質の向上と効率化の実現、徹底したコスト削減を進めるために、藍住町教育委員会評価システムを導入することにいたしました。この評価システムを十分活用し、事務の再点検・再確認を行うとともに厳しい財政状況における効果的な町民サービスを実現させ、町民のニーズを的確に把握するよう努力していきます。

1 藍住町教育委員会評価システムの流れ

評価は各事業について、所管課が評価シートを作成することから始まり、行政内部による評価を行います。この行政内部による評価内容について、町民や学識経験者で構成される「藍住町教育委員会評価委員会」から評価内容の客観性の検証と、改善に対する助言等いただきます。

また、公表により町民の皆さんからいただく意見、要望も参考にし、今後の事業計画に反映していきます。以上のサイクルを毎年繰り返すことで、事業の改善を進め、町民のニーズに沿った教育行政の運営に努めます。

(1) 評価システムの流れ



2 事業の評価

(1) 評価項目

①必要性

現在の町民のニーズや社会情勢等に照らして、事業の必要性があるかどうか、状況の変化に対応しているかどうかを評価します。

②有効性

施策や運営方針、町で策定した総合計画の目的の実現にどの程度寄与しているかを評価します。

③経済・効率性

事業コストがかかりすぎていないか、最小の経費で最大の効果を発揮しているか、無駄がないかなど、経済性の面から評価します。また、事務作業に無駄がないか、更なる効率化が図れないかを評価します。

④目標達成度

目標の達成状況の評価します。併せて、目標の設定水準が適切かどうかも検討します。

◎総合評価

事業の各評価項目を勘案し、総合的に評価をおこないます。

総合評価のランク

A	優れた取り組みが多く、十分成果が上がっている
B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている
C	成果が十分上がっておらず、改善の余地が多い
D	成果が殆ど上がっておらず、抜本的な見直しが必要

(2) 判定説明及び考察

各評価項目の評価結果の総括や、今後の課題や抱えている問題などについて、事業全体の視点から促えた総合的なコメントを記入する。特に課題や問題点が明確になるよう留意します。

(3) 事業の方向性

上記の評価結果を踏まえて、今後どのように事業を進めるかを選択する。

3 評価結果の公表

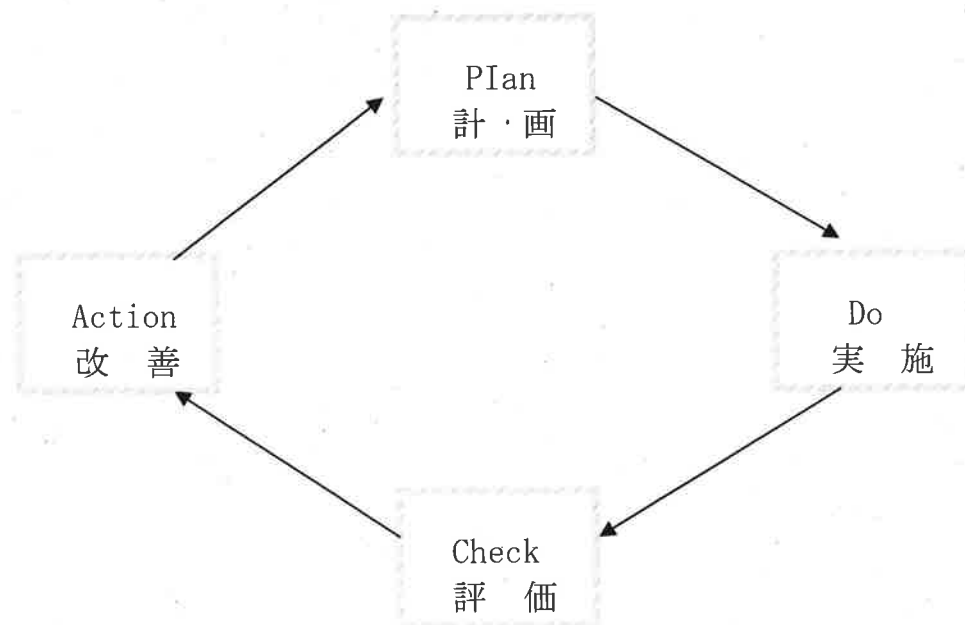
公表に際しては、各課の評価シートを基に総括のページを取りまとめ評価報告書を作成し、議会へ報告します。また、各評価シートはホームページに掲載し、町民からの意見も広く聴取します。

4 PDCAサイクルの確立に向けて

教育委員会制度は、首長から独立した合議制の教育委員会が決定する教育行政に関する基本方針のもと、教育長及び事務局が広範かつ専門的な具体的な教育行政を執行するものです。

これまでも、施策や事業を「計画 (Plan)」するときには、必要な検討を行い「実施 (Do)」してきましたが、町民生活を取り巻く環境も大きく変化し、町教育行政に対する町民ニーズも多様化・複雑化する中で、既存の施策や事業の効果が現時点でも十分に表れているか、町民の役に立ち町民満足度を高めているかなどを、その成果を検証して「評価 (Check)」し、着実に「改善 (Action)」していかなければなりません。

予算や人員など経営資源の配分、施策や事業の選択と重点化などの判断を行う上でも、行政評価の成果を十分活用し、改革・改善を進めていくことが望まれます。



教育委員会の活動状況

1 教育委員会の会議等開催状況

◎ 毎月1回定例会を開催し、必要に応じて臨時会を開催した。

(1) 令和2年度の会議開催状況

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
定例教育委員会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
臨時教育委員会						1						1	2
計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	14

2 その他の活動

(1) 行事・研修会等への参加

- 4月 1日 教職員着任式（新規採用教員のみ） 町教育委員会
- 4月 3日 徳島県・市町村教委教育行政連絡協議会 県立総合教育センター
- 4月 9日 町内小学校・中学校入学式 各小中学校
- 4月10日 町内幼稚園入園式 各幼稚園
- 4月16日 徳島県市町村教育委員会連合会定期総会
並びに研修会（書面開催・書面決議）
- 5月21日 藍住東中学校訪問 藍住東中学校
- 5月24日 板野郡町教育委員会連絡協議会総会
（書面開催・書面決議）
- 6月23日 藍住東幼・東小学校訪問 東幼稚園・東小学校
- 7月 7日 藍住南幼・南小学校訪問 南幼稚園・南小学校
- 7月 7日 学校（園）長との意見交換会 町教育委員会
- 8月 4日 藍住町総合教育会議 町教育委員会
- 10月15日 藍の館視察 藍の館
- 11月 4日 令和2年度徳島県・市町村教育委員会
教育委員等研修会 県立総合教育センター
- 11月18日 藍住北幼・北小学校訪問 北幼稚園・北小学校
- 12月 9日 藍住西幼・西小学校訪問 西幼稚園・西小学校

- | | | |
|---------|------------------------------|------------|
| ○ 1月10日 | 成人式
(延期) | 藍住町総合文化ホール |
| ○ 1月20日 | 藍住中学校訪問 | 藍住中学校 |
| ○ 2月12日 | 学校(園)長との意見交換会 | 町教育委員会 |
| ○ 3月12日 | 町内中学校卒業式 | 各中学校 |
| ○ 3月16日 | 町内小学校卒業式 | 各小学校 |
| ○ 3月17日 | 町内幼稚園修了式 | 各幼稚園 |
| ○ 3月24日 | 教職員離任式
(感染症拡大防止対策のため取り止め) | 藍住町総合文化ホール |

藍住町教育委員会評価結果一覧表

藍住町教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、平成20年度から「事務・事業の点検評価」を実施しています。

教育行政サービスの資質の向上と効率化の実現等を進めるため、この評価システムを十分活用していきたいと考えております。

事業の評価結果

事業番号	事業名	所轄等	評価
1	就学援助事業	学校教育課	B
2	教育支援事業	〃	A
3	幼稚園での預かり保育事業	〃	B
4	不登校児童生徒を対象にする適応指導教室事業	〃	A
5	外国語指導事業	〃	B
6	情報教育機器整備事業	〃	A
7	学校施設環境改善事業	〃	A
8	不審者対策事業	〃	B
9	不審者情報共有システム活用事業	〃	A
10	特色あるあいずみ教育推進事業	〃	A
11	学校給食事業	〃	B
12	生徒指導支援事業	〃	B
13	特別支援事業	〃	A
14	藍住町中学生海外派遣事業	〃	B
15	青少年健全育成事業	社会教育課	B
16	生涯学習事業	〃	B
17	教養講座事業	〃	B
18	図書館資料の充実事業	〃	B
19	図書館における文化・芸術活動の充実事業	〃	B
20	文化・芸術活動の充実事業（文化ホール）	〃	B
21	人権教育・人権啓発の推進事業	〃	B
22	保健体育事業	〃	B
23	社会体育、施設開放事業	〃	B
24	スポーツ普及活動支援事業	〃	B
25	史跡勝瑞城館跡保存活用事業	〃	B
26	文化資源保存活用推進事業（日本遺産、奥村家住宅、犬伏家住宅）	〃	B

事業評価シート

事務事業名	就学援助事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	低所得者福祉の充実	根拠法令	地教行法第21条第19号
		事業番号	1

事業の目的	経済的理由によって就学困難な児童・生徒の保護者に対し教育に必要な経費を援助することにより、保護者の経済的な負担を軽減し、義務教育の円滑な実施に資する。			
事業の内容	生活に困窮していると認められた児童生徒に対し、学用品費、新入学学用品費、学校給食費、修学旅行費、医療費等の給付金を支給する。			
事業の対象	生活保護法6条第2項に規定する要保護者とそれに準ずる程度に困窮している者			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	36,584	33,888	30,408
	うち一般財源等(千円)	36,448	33,693	30,390

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	就学援助費支給額	千円	36,584	33,888	30,408
	就学援助認定児童生徒数	人	426	404	394
	小学校	人	252	245	230
	中学校	人	174	159	164

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input checked="" type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	就学に必要な経費を補助し、保護者等の経済的負担を軽減することで、教育機会均等の保持を図ることができている。 認定児童生徒数に増減はあるが、概ね横ばいであるため、事業の継続が必要である。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	教育支援事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	特別支援教育の充実	根拠法令	地教行法第21条第4号
		事業番号	2

事業の目的	関係機関と連携し、適切な教育支援の推進を図る。			
事業の内容	町教育支援委員会を計画的に運営し、関係機関（幼・小・中・県教委・療育機関等）と連携を密にし、適切な教育支援・就学の推進ができるようにする。			
事業の対象	幼稚園児・小学生・中学生			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	58	60	40
	うち一般財源等(千円)	58	60	40

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	知的発達スクリーニング検査	人	356	321	358
	個別検査(就学指導)	人	36	29	31
	教育支援委員会(審議)	人	66	54	47

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
判定説明 及び考察	特別な支援を必要とする幼児・児童・生徒は年々増加、多様化しており、各園・学校では、特別支援教育コーディネーターを中心に、保護者の理解を得られるよう連携を図ったり、校(園)内委員会が機能していくよう努力したりなど、特別支援教育コーディネーターの役割が重要になっている。教育委員会では、感染症対策のため地域連携協議会を書面開催としたが、地域や専門機関等との連携を密にしながら、教育支援や子どもの将来を見据えた適切な就学に向け努力した。教育支援委員に専門的知識をもった方を増やしていくなど、今後も教育支援の推進を継続する必要がある。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	幼稚園での預かり保育事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	幼児教育の充実	根拠法令	地教行法第21条第5号
		事業番号	3

事業の目的	保護者が、安心して子ども達を通園させ、子育てと仕事が両立できるような支援をする。			
事業の内容	幼稚園での通常保育終了後や長期休業日等に、保育に欠ける幼児を幼稚園で預かり保育をする。			
事業の対象	幼稚園児			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	15,725	14,940	7,584
	うち一般財源等(千円)	15,725	14,940	7,584

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	平常日預かり保育参加者	人	462(68.5%)	482(71.8%)	532(78.0%)
	土曜日預かり保育参加者	人	69	83	86

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	幼児教育・保育の無償化に伴い、預かり保育参加者の割合はますます増加傾向にあり、特別な支援を必要とする園児の参加も増加している。各園では、預かり保育の充実に向け、指導計画の作成や日々の保育の見直しなど、努力をしているところである。また、預かり保育時間が午後7時までとなり、家庭で過ごす時間が少なくなったことで、幼児の心身への負担が増加しないよう、心の安定を図り、さらに安全面や家庭との連携等に配慮した保育活動が求められている。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	不登校児童生徒を対象にする適応指導教室事業	担当課名	学校教育課
総合計画の主要施策名	教育体制の充実	根拠法令	地教行法第21条第5号
		事業番号	4

事業の目的	不登校児童生徒の相談相手になり、集団生活への適応指導及び体験活動・学習活動を通して心の安定を図り、自立心や社会性を育成する。			
事業の内容	適応指導教室を新築することによって、子どもたちの「心の居場所」や「学力確保の場」であるとともに、家庭・学校・専門機関と連携を図り、再び学校へ登校するための援助をする。			
事業の対象	藍住町内の不登校児童・生徒			
事業コスト (一部事業以外は人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	4,458	44,050	2,249
	うち一般財源等(千円)	4,458	44,050	2,249

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	適応指導教室 教育相談員	人	2	3	3
	地域ボランティア(キャロツ子学級支援員)	人	(無償) 11	(無償) 12	(無償) 10
	不登校(年間30日以上)児童生徒数	人	57	52	56
	うち 年度末在宅不登校児童生徒数	人	24	17	25

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明及び考察	新型コロナウイルスの影響も有り、不登校及び在宅不登校児童生徒数が増加しているが、学校・キャロツ子学級・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・教育委員会が連携し、児童生徒が学校へ復帰できるよう生徒及び保護者への面談や家庭訪問等を行っている。また、元教員や現役の塾講師、農業体験活動の支援ができる人といった熱心な地域ボランティアの力もあり、適応指導教室(キャロツ子学級)での活動は一層充実している。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	外国語指導事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育内容の充実	根拠法令	地教行法第21条第19号
		事業番号	5

事業の目的	外国人指導助手の招へいにより、国際化時代に対応できる人材の育成に努める。			
事業の内容	各幼・小・中学校及びキャロツ子学級へ外国語指導助手の派遣と、町民への英会話教室の実施			
事業の対象	幼児・児童生徒・全町民			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	10,524	11,204	10,850
	うち一般財源等(千円)	10,524	11,204	10,850

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	小学校勤務	勤務日	各校1日/週	各校1日/週	各校1日/週
	中学校勤務	勤務日	各校4日/隔週	各校4日/隔週	各校4日/隔週
	幼稚園勤務	勤務日	各園半日/4週	各園半日/4週	各園半日/4週
	町民英会話講座		昼間14:00~15:30 夜間19:00~20:30	昼間14:00~15:30 夜間19:00~20:30	昼間14:00~15:30 夜間19:00~20:30

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている			
判定説明 及び考察	外国語指導助手による授業等を通じ、英語に触れ、国際的な関心や興味をもつことができている。また、小学校の外国語活動必修化など、英語教育の機運が高まっており、より一層、英語に慣れ親しんでいくことができるように取り組んでいく必要がある。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	情報教育機器整備事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育環境の充実	根拠法令	地教行法第21条第7号
		事業番号	6

事業の目的	ICT教育に必要な設備の整備充実を図る。			
事業の内容	校務用コンピュータ、無線LAN、一人一台端末、電子機器(電子黒板、デジタルカメラ等)の整備・保守			
事業の対象	藍住北小学校・藍住南小学校・藍住西小学校・藍住東小学校・藍住中学校・藍住東中学校			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	22,571	17,196	193,185
	うち一般財源等(千円)	22,571	17,196	151,387

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	教育用コンピュータ関係事業費	千円	9,580	4,205	6,003
	教育用コンピュータ端末更新台数	台	0	0	96
	校務用コンピュータ関係事業費	千円	12,991	12,991	12,725
	校務用コンピュータ端末更新台数	台	0	0	12

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	A	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	<p>現在は、各校にコンピュータ教室を整備しているが、GIGAスクール構想に基づき一人一台端末の導入を推進している。本年度は、教室、職員室、特別教室等の無線LANの整備工事を実施し、これからの学校教育においてICT化はますます重要性を増すと思われる。</p> <p>機器更新やセキュリティ上の対応など、維持保守にも相応のコストを要するが、児童生徒が時代に即したICT教育に触れることができるよう、一定の水準を確保し続けなければならない。</p> <p>また、来年度は一人一台端末、電子黒板等を導入し、新しい学習の提供を実施していきたい。</p>			
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	学校施設環境改善事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育環境の充実	根拠法令	地教行法第21条第7号
		事業番号	7

事業の目的	老朽化した学校施設の改修を、令和3年度策定予定の「藍住町学校施設長寿命化計画」に基づき、将来にわたり安全安心な教育環境の確保に努める。			
事業の内容	長寿命化、老朽施設の改修工事を実施			
事業の対象	北幼・南幼・西幼・東幼・北小・南小・西小・東小・藍中・東中			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	132,502	97,514	65,272
	うち一般財源等(千円)	132,502	63,214	65,272

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	幼稚園の全棟数	棟	6	6	6
	上記のうち耐震性がある棟数(補強済み含む)	棟	6	6	6
	小中学校の全棟数	棟	22	22	22
	上記のうち耐震性がある棟数(補強済み含む)	棟	22	22	22
	公立学校施設耐震化率(年度末時点)	%	100.0	100.0	100.0
	屋内運動場等で吊り天井を有する棟数	棟	0	0	0
	上記のうち、落下防止対策済みの棟数	棟	0	0	0
	大規模改修(1,000万円以上)しゅん工件数	件	4	4	3

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
判定説明 及び考察	A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている 屋内運動場等の非構造部材(吊り天井・照明)の耐震対策は完了し、小中学校の普通教室には空調施設の整備が完了した。 今後は、「藍住町学校施設長寿命化計画」に基づき、トイレの洋式化及び特別教室への空調整備を重点的に取組む他、今後は計画的に老朽化、長寿命化対策を推進し、施設整備をする必要がある。			
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	不審者対策事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育環境の充実	根拠法令	地教行法第21条第9号
		事業番号	8

事業の目的	子どもたちを不審者から守り、安全な学校生活を送ることを目的とする。			
事業の内容	防犯カメラ・フェンス整備、児童下校時見守り活動			
事業の対象	各幼・小・中学校			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	13,158	1,206	1,098
	うち一般財源等(千円)	9,125	1,206	1,082

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	藍住北小学校 防犯カメラ台数	台	7	7	7
	藍住南小学校 防犯カメラ台数	台	8	8	8
	藍住西小学校 防犯カメラ台数	台	6	6	6
	藍住東小学校 防犯カメラ台数	台	5	5	5
	藍住中学校 防犯カメラ台数	台	35	35	35
	藍住東中学校 防犯カメラ台数	台	16	16	16
	児童下校時見守り事業	千円	1,170	1,066	1,000

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	校内の安全のためには外からの不審者の侵入を察知することが重要で、防犯カメラ等の設置により不審者の侵入や悪質ないたずらの抑止効果が表れている。また、地域住民有志による児童下校時見守り活動は、防犯・交通安全効果のほか日常の声かけを通じて児童と地域住民の交流につながり、教育的効果ももたらしている。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	不審者情報共有システム活用事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	情報共有システムの整備と活用	根拠法令	地教行法第21条第9号
		事業番号	9

事業の目的	不審者情報等を有効かつ迅速に発信し、子どもの安全を守る。			
事業の内容	情報共有システムを構築し、不審者情報・学校行事等を園児・児童・生徒の保護者に周知する。			
事業の対象	町内園児・児童・生徒の保護者			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	259	262	262
	うち一般財源等(千円)	259	262	262

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	園児保護者(概数)	人	672	656	624
	児童保護者(概数)	人	2,111	2,126	2,107
	生徒保護者(概数)	人	1,028	1,012	1,032
	合 計	人	3,811	3,794	3,763

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	文書による伝達方法では、保護者に伝わるまでに1日以上経過してしまうが、メールによる配信でリアルタイムに情報提供でき、子どもの安全確保に有効であった。少数ながら未登録の保護者がいるため、全保護者に登録してもらえるよう周知に努める必要がある。			
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	特色あるあいずみ教育推進事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育内容の充実	根拠法令	地教行法第21条第5号
		事業番号	10

事業の目的	学校と地域の良好な関係を構築し、特色ある学校づくりを目指し、次代を切りひらく児童・生徒を育成する。			
事業の内容	地域の方や専門的知識・技能の保有者を講師に迎え、阿波踊り・藍染・水辺の環境・農業体験など地域に根ざした幅広い学習活動の実施			
事業の対象	藍住北小学校・藍住南小学校・藍住西小学校・藍住東小学校・藍住中学校・藍住東中学校			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	1,842	1,773	1,524
	うち一般財源等(千円)	1,842	1,773	1,524

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	藍住北小学校・特色活動事業費	千円	381	314	173
	藍住南小学校・特色活動事業費	千円	434	434	428
	藍住西小学校・特色活動事業費	千円	364	363	363
	藍住東小学校・特色活動事業費	千円	433	432	345
	藍住中学校・特色活動事業費	千円	125	125	110
	藍住東中学校・特色活動事業費	千円	105	105	105

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
判定説明 及び考察	A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている			
事業の方向性	各学校が策定した事業計画に基づき予算を配分し、学校が主体的に取り組めるようにしている。			
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	学校給食事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育内容の充実	根拠法令	地教行法第21条第11号
		事業番号	11

事業の目的	学校給食施設・整備の充実を図り、健全な心身を養い安全でおいしい給食運営を図ることを目的とする。			
事業の内容	学校給食の調理			
事業の対象	幼・小・中学校児童生徒			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	204,890	194,450	202,646
	うち一般財源等(千円)	0	0	0

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	町内産米の給食への使用量	Kg	36,120	41,200	40,630
	町内産野菜の購入金額	千円	3,993	4,079	6,576
	「食育の日」の実施日数	日	9	8	7

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input checked="" type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input checked="" type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	地産地消に取り組み、地元産の食材を多く使用することで、食の安全に考慮した。郷土料理や季節行事を献立に取り入れるなどの工夫をしている。また、国の無償提供事業用活用し、県産牛肉及び県産はも等水産物を給食に活用した。今後も安全で美味しい給食運営に努めていく。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	生徒指導支援事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育の充実	根拠法令	地教行法第21条第5号
		事業番号	12

事業の目的	いじめ、暴力行為などの問題行動に対応し学校が抱える課題について未然防止、早期発見の対応			
事業の内容	青少年対策監・学校支援員を1名ずつ配置し、教職員と連携して問題行動を起こす生徒への指導・助言や町内巡回を行う。青少年対策監は警察官経験者を起用しており、警察署や児童相談所との調整連絡役を担当する。一方、予防教育を学校で実践することにより、子どもの問題行動を未然に防ぐ取組を行っている。			
事業の対象	藍住中学校を中心に、町内幼稚園・小中学校			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	4,474	1,530	1,530
	うち一般財源等(千円)	4,474	1,530	1,530

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	暴力行為発生件数	件	17	25	10
	いじめ認知件数	件	90	97	40
	不登校児童生徒数	人	57	52	56
	出席停止措置数(延べ人数)	人	1	0	0

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
判定説明 及び考察	本町の児童生徒はかつてのような生徒指導上の非行も減少し、落ち着いた状況にあるが、不登校やいじめ、ゲーム依存、SNSの不適切な使用など一部に新しい問題が起きている。現在、子どもたちの自己肯定感を高めることで、問題行動を減少させ、望ましい行動を増やすことを目指とする、ポジティブな行動支援(SWPBS)の取り組みを始めるべく各校で研修を始めている。			
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	特別支援事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育体制の充実	根拠法令	地教行法第21条第5号
		事業番号	13

事業の目的	各学校の特別支援学級の円滑な運営及び幼稚園における支援体制の充実			
事業の内容	各学校の支援学級に町雇用支援員を配置、幼稚園には加配職員を配置し、きめ細やかな支援をする。			
事業の対象	幼稚園・小学校・中学校における特別支援を必要とする園児・児童・生徒			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)		H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	53,170	56,068	67,462
	うち一般財源等(千円)	53,170	56,068	67,462

事業実績・成果 (指標)	名称	単位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	特別支援教育支援員の配置 小中学校計7名	千円	12,897	12,755	13,435
	特別支援加配職員の配置 各幼稚園計23名(実績額は、 会計年度任用職員分のみ計上)	千円	40,273	43,313	54,027
	(年度により特別支援を必要とする園児、児童が増減するため職員も増減し決算額も変動する)				

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	特別な支援を必要とする園児・児童・生徒が年々増加し、支援員、加配職員の役割が重要になっている。教育委員会でも支援員、加配職員を対象に一人一人の子どもに適切な指導を行うための研修会等を実施し、スキルアップを図っているところであるが、十分な研修時間の確保が困難な状況もある。引き続き支援員、加配職員を各学校(園)に配置し、さらに充実した特別支援教育の体制を整えていくことに努めたい。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	藍住町中学生海外派遣事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	中学生の英語教育の充実	根拠法令	地教行法第21条第19号
		事業番号	14

事業の目的	藍住町を担う中学生を海外に派遣し、国際的な視野を持って活躍できる人材を育成することを目的とする。
事業の内容	藍住中学校・藍住東中学校の2年生を海外に派遣することによって、外国の生活、習慣、文化、考え方の違い等を体験することによって、国際感覚の基礎を培うとともに、国際的な視野を持って活躍できる人材を育成する。

事業の対象	藍住中学校・藍住東中学校の2年生
-------	------------------

事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)		5,980	0
	うち一般財源等(千円)			

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	藍住町中学生海外派遣事業	人		12	0

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input checked="" type="checkbox"/> できていない

総合評価	B	事業効果は、十分あるが、本年度は事業中止とした。
------	---	--------------------------

判定説明 及び考察	中学生が海外でホームステイを体験することにより、外国の生活、習慣、文化、考え方の多様性など、国際的な視野を持って活躍できる人材を育成する必要がある。また、帰国後には文化祭にて全校生徒の前で報告会をし、大勢の前で話すなど普段にはできない体験をしている。ただし、令和2年度については、新型コロナウイルスの蔓延により事業の中止とした。
--------------	--

事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める
--------	---	-------------	-----------------

事業評価シート

事務事業名	青少年健全育成事業	担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	青少年の健全育成	根拠法令	地教行法第21条第12号	
		事業番号	15	
事業の目的	青少年が、様々な悩みや葛藤を経験しながら、自己を確立し、社会的に自立した大人に成長していけるよう、藍住町青少年健全育成会議や青少年相談室などを中心に、健全育成事業を推進する。			
事業の内容	藍住町青少年健全育成会議などを中心に、学校、関係団体が連携し、街頭補導の実施や、健全育成のための講演会、広報活動を実施する。また、青少年関係団体の支援を行う。			
事業の対象	町内、幼・小・中学生			
事業コスト <small>(一部事業以外は 人件費を除く)</small>	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	11,035	9,692	6,554
	うち一般財源等(千円)	11,001	9,659	6,521

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	青少年健全育成会議補助金	千円	300	300	0
	板野西部青少年補導センター 負担金	千円	9,814	7,975	6,012
	青少年相談室	千円	-	535	137

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	<p>青少年健全育成事業として藍住町PTA連合会主宰の「藍住町家庭教育7箇条」と「携帯・スマホ等の安心・安全・適正使用宣言」を掲載したクリアファイルを町内小・中新入生に配布し啓発を行っている。また、悩み多い青少年のために身近な相談窓口設置の必要性を感じ、令和元年度から藍住町青少年相談室を設置して相談体制を強化、学校や関係機関と連携を深め、対応に当たっている。町内のコンビニエンスストア、ビデオショップ等への立入調査を実施し、青少年健全育成条例の認識の有無を再確認、青少年健全育成に向けての取組を依頼した。</p> <p>SNSなどを利用したトラブルや被害、不登校児童、児童虐待の対応など相談件数が増加していることから、今後においても学校、関係部署・機関と連携した活動が重要であると思われる。</p>			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	生涯学習事業	担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	生涯学習の充実	根拠法令	地教行法第21条第12号	
		事業番号	16	
事業の目的	民間指導者や生涯学習ボランティアの発掘・育成に努めるとともに、ニーズに応じた生涯学習活動の支援や町民の学習成果を社会に還元する機会や場所を提供することを目的とする。			
事業の内容	生涯学習活動の機会や場所の提供をすることにより、支援の充実を図る			
事業の対象	全町民			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30年度決算	R1年度決算	R2年度決算
	事業費(千円)	844	844	0
	うち一般財源等(千円)	844	844	0

事業実績・成果 (指標)	名 称	回/人	H30年度決算	R1年度決算	R2年度決算
	こどもフェスティバル・春行事	回/人	1/900	1/900	0
	7/17フェスティバル・秋行事	回/人	1/300	1/300	0
	読書講演	回/人	1/250	1/250	0
	ブックスタート	人	260	198	208
	図書館利用者カード登録者数	人	18,657	19,066	19,367

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	

判定説明 及び考察	<p>近年、地域住民のコミュニケーション不足により、近隣の希薄化が進む中で、親子の触れ合いや、異年齢の交わり、ボランティアの活躍の場を提供している行事には定評があり、今後も継続していくことが期待されるが、R2年度においてはコロナウイルス感染症の影響によりほとんど活動ができなかった。今後においては、コロナ禍における活動内容の見直し、従来からの問題である指導者の高齢化による後継者不足などを解決する必要がある。</p> <p>また、読書活動については、各幼稚園、小学校での取り組みはできているが、実行委員会としての活動が低迷しているため、ボランティアグループの支援等、活動を行っていく必要がある。</p>			
--------------	---	--	--	--

事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見
--------	---	-------------

事業評価シート

事務事業名	教養講座事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	生涯学習の充実	根拠法令	地教行法第21条第12号
		事業番号	17

事業の目的	知識や技能の習得する場を提供することにより、町民の生きがいをづくりを支援する。			
事業の内容	生涯学習の機会と内容の充実			
事業の対象	全町民			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	1,809	1,961	670
	うち一般財源等(千円)	1,809	1,961	670

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績	
	パソコン講座	延べ人数				
	民謡講座	延べ人数	320	249	112	
	絵手紙	延べ人数		175	59	
	陶芸	延べ人数	332	295		
	文化箏	延べ人数	90	83		
	中国語	延べ人数	51	80		
	茶道	延べ人数	92			
	生け花	延べ人数	298	222	109	
	英会話講座	延べ人数	616	717	292	
	トールペイント	延べ人数	154	192	119	
	藍住町歴史文化講座	延べ人数	400			
	ポーセラーツ	延べ人数	151	138	101	
	ソーブカービング	延べ人数				
	健康教室	延べ人数				
	フラダンス	延べ人数	433	444	165	
	オカリナ	延べ人数	195	305	143	
	ガーデニング	延べ人数				
	筆ペン	延べ人数	485	423	138	
	写真整理	延べ人数	9			

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている			
判定説明 及び考察	新型コロナウイルスの影響で前期が中止となり後期のみの開催だったが、生涯学習の場であることを踏まえ、幅広い講座の開設に努めた。教養講座を受講した方が、再度受講を希望されたり、当該講座で学んだことをサークル活動として継続的な活動につなげたりしているケースもあり、当該講座が町民の学習の契機となっていることが伺える。また、受講生から新講座の提案をいただく場合もあり、限られた部屋を学習拠点として有効に活用できる取組の検討が今後の課題である。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	図書館資料の充実事業	担当課名	図書館
総合計画の 主要施策名	生涯学習施設・設備の充実	根拠法令	地教法第21条第19号
		事業番号	18

事業の目的	町民の読書に対する支援・調査研究に対する支援			
事業の内容	図書館資料の充実			
事業の対象	全町民			
事業コスト <small>(一部事業以外は 人件費を除く)</small>	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	6,000	5,916	7,100
	うち一般財源等(千円)	6,000	5,916	7,100

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	図書購入	冊	3,704	3,289	3,625
	蔵書冊数	冊	151,013	152,840	154,570
	貸出冊数	冊	198,801	188,517	159,454
	予約・リクエスト数	冊	5,515	5,686	5,893
	登録者数	人	18,657	19,066	19,366

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、臨時休館を行うなど通常の図書館サービスに制限を設けているため貸出冊数は大幅に減少しているが、予約・リクエスト数及び登録者数は増加しており、図書館に対する需要は多いと思われる。 今後も利用者のニーズに応じていける図書館であるべきだと思う。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	図書館における文化・芸術活動の充実事業	担当課名	図書館	
総合計画の 主要施策名	文化・芸術活動の推進	根拠法令	地教法第21条第12号	
		事業番号	19	
事業の目的	心の豊かさやゆとりを実感・体験する機会の拡充			
事業の内容	展示会等優れた文化・芸術に接する場の提供			
事業の対象	全町民			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	123	123	0
	うち一般財源等(千円)	123	123	0

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	各種展示会	回	7	5	4
	各種講座	回	1	1	0
	子ども向け催し	回	2	3	0
	大人向け催し	回	1	1	1
	読書会	回	4	4	3

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集客的な主だった芸術文化活動は全て中止せざるを得なかった。読書会や図書館の展示といった小規模な文化活動のみ開催できた。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	文化・芸術活動の充実事業（文化ホール）	担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	文化・芸術活動の推進	根拠法令	地教法第21条第12号	
		事業番号	20	
事業の目的	町民に心の豊かさやゆとりを実感・体験する機会を創出するとともに、町民一人一人が文化や伝統を尊重する心を育むことができるよう、文化芸術活動を推進する。			
事業の内容	文化芸術活動の推進及び文化・芸術活動団体等の育成			
事業の対象	全町民及び文化愛好家			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R01決算	R02決算
	事業費（千円）	400	11,548	5,900
	うち一般財源等（千円）	400	11,548	5,900

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H30年度実績	R01年度実績	R02年度実績
	総合文化ホール自主事業	回/人		6/2,500	12 / 2,331
	あいずみ文化祭	人	600	1,000	新型コロナのため中止
	歴史文化講座	回/人	4/80	新型コロナのため中止	新型コロナのため中止

事業の評価	必要性（住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度（計画どおりに目標を達成できたか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	令和元年11月に開館した総合文化ホールを文化振興の拠点とし、様々な事業を実施している。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の流行により、座席制限等の感染症拡大防止対策を行いながら事業を実施した。また、感染症の拡大状況を考慮し、中止や延期とした事業もあった。今後も、様々な公演の開催や文化団体への支援等により、町の文化振興や文化活動の活性化を図っていく必要がある。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	人権教育・人権啓発の推進事業		担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	人権教育・啓発の推進		根拠法令	地教行法第21条第12号	
			事業番号	21	
事業の目的	人権尊重のまちづくりをめざして、ライフサイクルに対応する学習の機会を提供し、指導者の育成・充実を図る。				
事業の内容	藍住町人権教育推進協議会などを中心に、学校・幼稚園・保育所、町内事業所、役場など関係機関が連携しながら、人権教育及び啓発の推進に努める。				
事業の対象	全町民				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分		H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)		14,263	8,975	2,028
	うち一般財源等(千円)		14,018	8,800	1,858

事業実績・成果 (指標)	名 称	回/人	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	識字学級	回/人	43/432	38/423	34/358
	人権に関する講演会	回/人	3/382	2/750	2/220
	人権講座	回/人	6/159	6/164	4/141
	職員研修	回/人	総務課 教育委員会で実施	総務課 教育委員会で実施	総務課 教育委員会で実施

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	人権問題は遠いだけかの問題ではなく、すぐ身近にある問題であることを、まず理解してもらうため、住民のニーズと今日的な人権課題に視点をあてて事業を展開してきたが、R2年度は、コロナ渦により活動の縮減を余儀なくされた。全ての人権問題を自分の問題として捉えてもらうため、コロナ渦においても可能な限り講演、講座の開催は継続していかなければならないと考える。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	保健体育事業	担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	町民スポーツの推進とスポーツ交流事業	根拠法令	地教行法第21条第13号	
		事業番号	22	
事業の目的	町民の生涯学習の一環として町民の健康維持と体力づくりの契機とする。			
事業の内容	「いつでも、どこでも、だれにでもできる」スポーツ・レクリエーションを軸としたスポーツ体験イベント（毎年10月下旬に実施）の実施。パークゴルフ場の運営。			
事業の対象	全町民			
事業コスト <small>（一部事業以外は 人件費を除く）</small>	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費（千円）	9,079	9,141	7,802
	うち一般財源等（千円）	9,079	9,141	7,802

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	あいずみファミリースポーツフェスティバル参加者数	人	848	782	0
	パークゴルフ場利用者数	人	12,905	13,310	13,494
	あいずみファミリースポーツフェスティバル事業費	千円	1,393	1,397	0
	パークゴルフ場管理運営委託費	千円	7,686	7,744	7,802

事業の評価	必要性（住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか）			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度（計画どおりに目標を達成できたか。）			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	<p>スポーツイベントを開催することにより、町民の健康増進や体力向上の支援が行われ交流の機会を設けることができていたが、R2年度はコロナ渦により開催できなかった。今後はコロナ渦に対応した新しい形でのスポーツイベントの開催を模索していく。</p> <p>子どもから高齢者まで参加でき、無理なく自然体で体力づくりを図ってもらう目的でパークゴルフ場を開設（平成21年10月）し指定管理者により運営している。R2年度は、コロナ渦により営業中止期間があったものの利用者数は堅調に推移している。更なる利用者増のため、指定管理者の企業努力が望まれるところである。</p>			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	社会体育、施設開放事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	スポーツ・レクリエーション施設の整備充実及び管理体制の充実	根拠法令	地教法第21条第13号
		事業番号	23

事業の目的	①町民の生きがいづくりや健康増進、体力向上を支援するとともに、町民の交流機会を創出する。 ②老朽化が進む町民グラウンドの夜間照明施設（照明灯・コンクリート柱）の計画的な更新を行うことにより、利用環境の向上とスポーツ活動の促進を図るとともに、利用者の安全を確保する。			
事業の内容	①地域におけるスポーツの場として、学校体育館、グラウンドの地域開放。 ②町民グラウンドとして夜間開放している南小学校グラウンドの夜間照明をLED化に更新した。今後、古い施設から順次、更新をしていく予定である。令和3年度は西小学校グラウンドの夜間照明施設の更新のための設計委託、令和4年度に工事を予定している。			
事業の対象	全町民			
事業コスト <small>（一部事業以外は 人件費を除く）</small>	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費（千円）		2,915	21,076
	うち一般財源等（千円）		2,915	21,076

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	施設利用団体	団体	83	86	84
	藍住南小学校グラウンド照明更新設計業務	千円		2,915	
	藍住南小学校グラウンド照明更新工事	千円			20,064
	藍住南小学校グラウンド照明更新工事 施工監理業務	千円			1,012

事業の評価	必要性（住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか）			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度（計画どおりに目標を達成できたか。）			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
判定説明 及び考察	町民の生きがいづくりや健康増進、体力向上のため、スポーツ活動の場の提供は、今後においても重要と考える。利用環境の向上と適切な施設の開放が出来るよう努める。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	スポーツ普及活動支援事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	スポーツ・レクリエーションの支援・指導者の育成	根拠法令	地教行法第21条第13号
		事業番号	24

事業の目的	誰もが気軽に参加できるスポーツの機会の提供			
事業の内容	総合型地域スポーツクラブへの支援、体育協会・スポーツ少年団等の育成・支援			
事業の対象	全町民			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	3,720	3,720	2,540
	うち一般財源等(千円)	3,720	3,720	2,540

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	体育協会	団体	13	13	13
	スポーツクラブ	団体	36	34	34
	スポーツ少年団	団体	22	22	21

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	誰もが気楽に参加できるスポーツのさらなる充実のために、指導者の育成、支援が必要。R2年度は、コロナ禍により活動の縮減が余儀なくされたが、感染拡大予防ガイドラインを踏まえながらコロナ禍に対応した新しい形での活動を模索していく。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	史跡勝瑞城館跡保存活用事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	史跡勝瑞城館跡の保存活用	根拠法令	地教法第21条第19号
		事業番号	25

事業の目的	史跡勝瑞城館跡保存活用計画に従い、本町の文化遺産のシンボルである勝瑞城館跡の保存活用を推進する。			
事業の内容	史跡勝瑞城館跡の本質的価値を顕在化し、それを最大限活かした整備・活用を進める。			
事業の対象	全町民及び県内外からの来訪者			
事業コスト <small>(一部事業以外は 人件費を除く)</small>	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	75,974	39,732	77,711
	うち一般財源等(千円)	55,325	33,669	68,797

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
	勝瑞城館跡整備事業		遺構整備・倉庫整備	遺構整備 事務所・展示室の整備 保存活用計画の策定	遺構整備 事務所・展示室の整備
	企画展示	回	常設	常設	常設
	連続講座・シンポジウム	回/人	4/200	3/100 (1回は中止)	
	発掘調査報告書の刊行		整理作業の実施	報告書の刊行 300部	整理作業の実施

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	勝瑞城館跡について、その保存・整備を図り、町民が歴史文化遺産とふれあい、親しめるよう遺跡の持つ価値を最大限に活用することにより、地域の文化活動の拠点をめざしたい。 活用にあたっては、その本質的価値を広く伝える必要があり、その方法についても考えていく必要がある。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	文化資源保存活用推進事業 (日本遺産、奥村家住宅、犬伏家住宅)	担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	町内の文化資源の発掘、保存活用の推進	根拠法令	地教行法第21条第19号	
		事業番号	26	
事業の目的	顕在化している素材だけでなく、潜在的な地域資源についても整理・評価し、それらを広く有効に活用する。			
事業の内容	文化財の保存及び活用を総合的かつ計画的に行う。			
事業の対象	全町民及び県内外からの来訪者			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H30決算	R1決算	R2決算
	事業費(千円)	16,964	51,338	33,581
	うち一般財源等(千円)	16,964	16,534	8,993

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績
		日本遺産事業の推進			日本遺産認定 拠点整備事業等を実施
	奥村家住宅の保存整備		東寝床等の修理工事を実施	東寝床等の修理工事を実施	南寝床修理工事を実施
	犬伏家住宅の調査整備		犬伏家住宅調査委員会を設立	調査報告書の刊行 300部	国重要文化財に指定 保存活用計画の検討

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	現在、指定されている文化財等、顕在化している文化遺産のみでなく個人所有の文化財の所在確認や潜在的な文化資源を発掘することにより、総合的に地域資源を活用することが必要である。そのためには、悉皆調査等も必要であり、文化財保存活用地域計画の策定を目指すべきである。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	